

山行報告			報告者	石原 康吉
●山名	養老三滝 + 養老公園～美濃津屋	山域	養老山地	
●山行目的	養老三滝探索と東海自然歩道歩き			●山行形能
●山行期間	2025年06月05日(木)		天候	晴れ
●メンバー	CL 石原 康吉	SL		
●コースタイム	<p>山行:7:45、休憩:0:30、合計:8:15、距離:21.0km(電車:4.07km)、登り:1,061m、下り:1,067m 養老公園駐車場6:24(84分)⇒7:48「株の滝」(43分)⇒8:31「養老神社」(11分) ⇒8:42「養老ノ滝」(8分)⇒8:54「養老神社」(68分)⇒10:00「直江の滝」(78分) ⇒11:18「小倉公衆トイレ」(2分)⇒11:20「赤岩神社」(80分)⇒12:45「東屋」(70分) ⇒14:00「養老線 美濃津屋駅」(14:02)・(電車)・14:15「養老駅」(24分)⇒14:39「養老公園駐車場」 </p>			
●現地の状況及び感想その他	<p>・登山届無し ・まずは、養老三滝探索(「養老の滝」は男滝、「株の滝」は女滝、「直江の滝」は子滝)ですが、もう少し調査すべきだった、どちらも行きは迷ってしまい帰りのルートが参考になります。 「株の滝」は、行きは獣道の急登りで迷ってしまい大きな砂防ダムで立往生し一旦降つて本ルートに戻った、最後は川を渡渉し工事中の車道へそこからも急登で辿り着いたところに、見ごたえのある「株の滝」があった。その後、本ルートで帰り「養老の滝」に寄つた後、「直江の滝」へ「妙見堂」からキャンプ場の獣柵を開けて進み渡渉して旧道に合流しこちらも急登で滝に辿り着いた残念なのが過去のがけ崩れ等のせいか?滝が木々であまり見えなかつた(伐採するか沢登すれば見れたか?)、急登で足がパンパンになつた約8kmだった。 ・メインの東海自然歩道は、三滝探索で疲れたのでのんびり行こうと前半は風が爽やかに吹く木陰の道だったの良かつたが、赤岩神社で休憩した昼頃から気温も高くなり砂防ダムを越えながら山道へ。 岐阜ルートの川原越ルートが廃道になつたせいか?標識が少なくかつだんだんと登りへこちらでも迷い足がもたなくなってきたので途中でエスケープして炎天下の中「美濃津屋駅」へ辿り着いた、ちょうど14:02が来たので飛び乗り「養老駅」へ大休止して水分補給してダラダラと養老公園に戻つた。</p>			
●ヒヤリハット報告	<p>・滝探索GPS頼りで向かい無駄な急登を何度も試み迷いながら本ルートへ辿り着く ・川原越ルートが廃道になつた為か?標識等が後半少なく迷い、最後が登りになつたので途中で断念し美濃津屋駅へ向かう ・足の脛が鼙りそうになり立ち止まってやり過ごした</p>			
●事故の有無(有の場合その詳しい状況と原因、対策)	<p>・特に無し</p>			
●準備段階での問題点とその対策	<p>・滝探索はGPS頼みだったが迷つたらもう少し下調べすべきだった。</p>			

